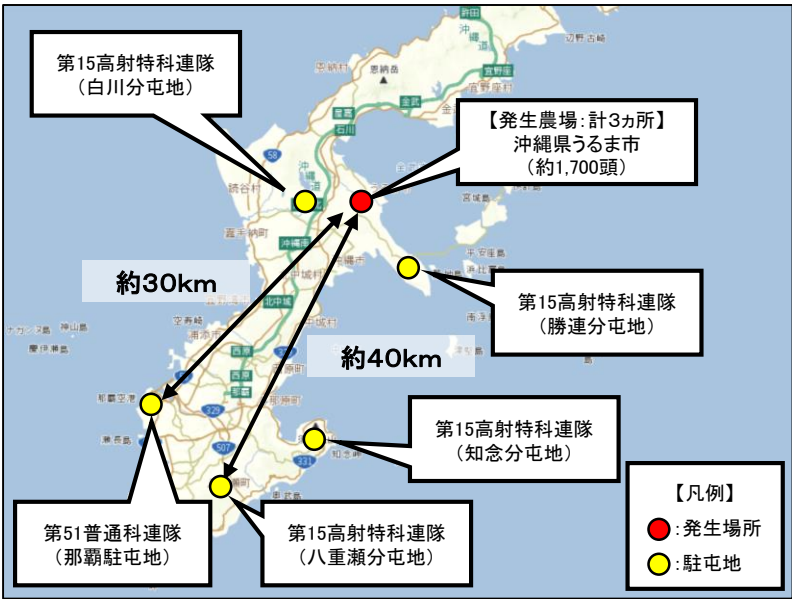


※数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

沖縄県うるま市におけるCSF（豚コレラ）に係る災害派遣について

概要	○ 1月7日（火）、沖縄県うるま市に所在する養豚農場3ヵ所（計約1,700頭）においてCSF（豚コレラ）の疑い発生。 ○ 1月8日（水）0800、検査の結果、陽性判定。 ○ 1月8日（水）0940、沖縄県知事から陸上自衛隊第15旅団長（那覇駐屯地）に対し、殺処分等の支援に係る災害派遣要請。 ○ 1月8日（水）1202、現地において豚の殺処分等の支援を開始。
活動部隊	○ 陸自第15高射特科連隊（八重瀬、勝連、白川、知念分屯地）、第51普通科連隊（那覇駐屯地）
活動態勢	○ 8コ班（1コ班約35名、約320名態勢（本部要員等を含む）、2コ班×4ローテーション、6時間交代）をもって24時間態勢で実施。
処分頭数	○ 全体（自治体と共同で作業）：約1,700頭
活動内容	○ 豚舎内における豚の追い込み作業など。 ○ 殺処分した豚の運搬支援。



（参考）岐阜県恵那市におけるCSF（豚コレラ）発生に伴う災害派遣の様子
(R1.9.22~9.24)

